

『みんなの笑顔のために』

心を燃やし、一致団結し一生懸命にがんばった運動会！パート2

学校だより第4号で、運動会を終えて、感動した出来事（3つのエピソード）について紹介しましたが、その続編です。

今年の優勝は白団でした。負けた赤団の子どもたちが負けたことを嘆いていたそうです。

その時、2年生の一人の男の子が発言した内容に、支援員の先生がとても感動されたそうです。その男の子は負けたことを嘆いていた子に、次のように言ったそうです。

「勝ち負けではないよ。心が大事だよ。校長先生の話でもあったでしょう。」

当日の開会式の校長あいさつで次のような話をしていたのです。

今年の運動会のスローガンは、

**心を燃やせ!!! 一致団結し思い出に残る
運動会にしよう**です。

今、皆さんの心は燃えていますか？

テーマにあるように、何かに心を燃やし一生懸命になれることは、素晴らしいことです。何かに心を燃やすことができる人は努力することができます。（走るのが）はやいとか、おそいとか、（ダンスが）上手だとか、下手だとか関係ありません。努力できることが素晴らしいのです。

皆さんも今日の運動会に向けてたくさんの努力をしてきたことと思います。もしかすると、学校ではなくお家でなど、見えないところで努力してきた人もいるかもしれません。見えないところで努力をした人は、見えないため、先生からほめられることもありません。褒められることがなくても頑張れるのは、本物の気持ちがある証拠です。本当に心が燃えている証拠なのです。

それが本当の努力なのです。今日は、みんなのこれまでの努力の成果を見ることができるのをとっても楽しみにしています。

子どもたちに伝えたかった思いをしっかり受け止めてくれている児童がいることが分かり、本当に感動しました。純粋な子どもたちの心に、教師として何を伝えていくべきか。この出来事をきっかけに、改めて考えることができました。これからも、菊水小学校では、「命を大切に・人を大切に・心を大切に・物を大切にできる笑顔輝く子ども」の育成を目指し、日々の教育活動に取り組みます。

